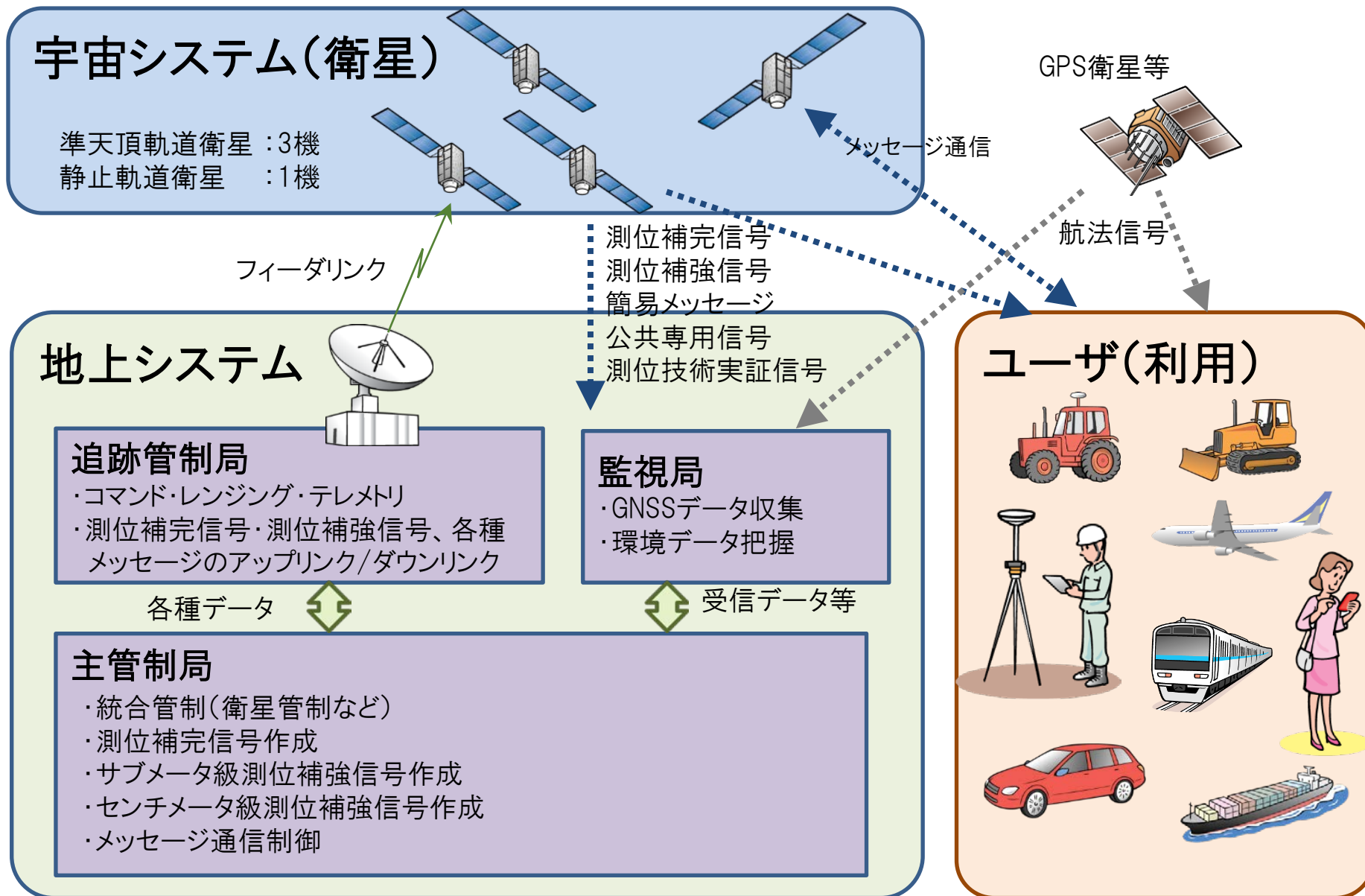


2. 準天頂衛星システムの状況等

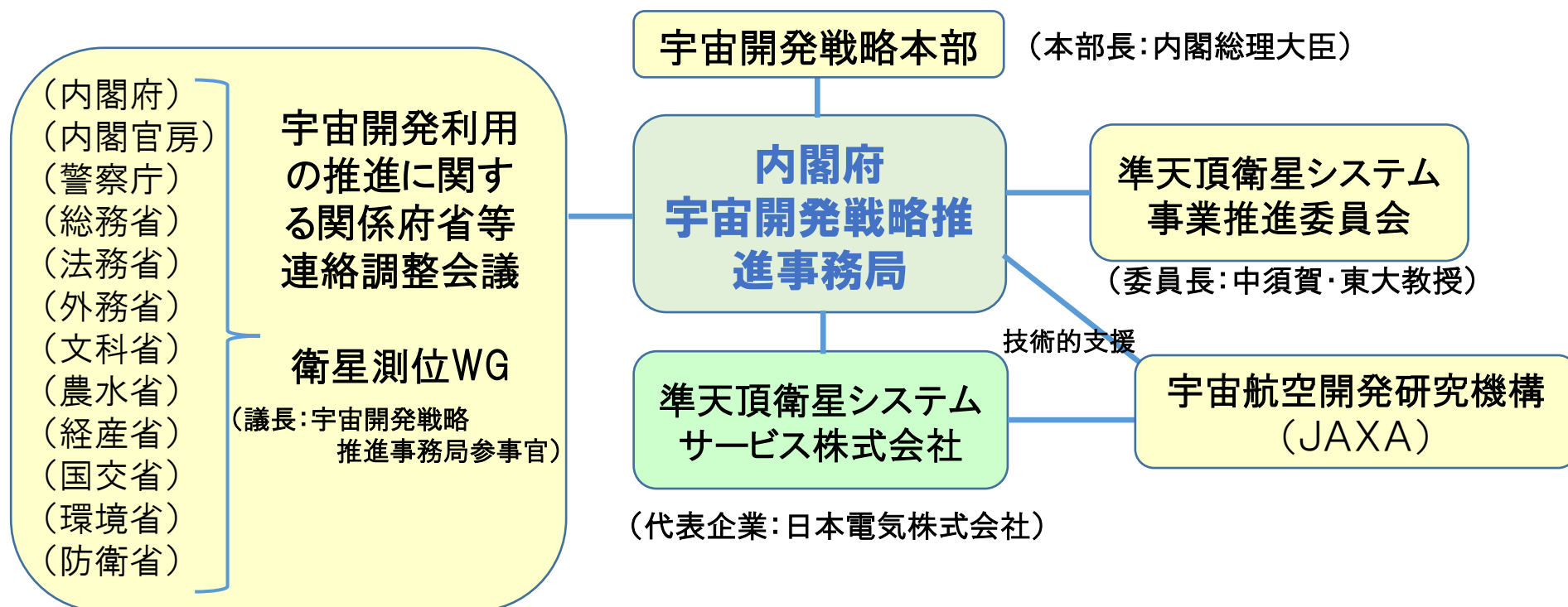
準天頂衛星システム(4機体制)



準天頂衛星システムの運営体制

- 準天頂衛星システムは、PFI事業として準天頂衛星システムサービスが運用主体であるが、国家プロジェクトであることを鑑み、関係府省、有識者、JAXAとの連携体制を構築している。
- このうち、宇宙開発利用の推進に関する関係府省等連絡調整会議の衛星測位WGは、以下の府省の課室長級で構成され、本会議(議長:内閣府事務次官)は局長級となっている。

内閣官房、宇宙開発戦略推進事務局、内閣府科技・イノベ担当、内閣府防災担当、警察庁、総務省、法務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、国土地理院、環境省、防衛省



準天頂衛星システムの進捗状況と想定スケジュール

- ◆ 衛星システムについては、詳細設計を完了し、本格的な製造に着手。
- ◆ 地上システム・衛星システムを含めた「総合システム設計」が完了し、本格的な製造に着手。

